

第75回全国植樹祭埼玉県実行委員会  
第2回総会 資料

令和5年3月24日

埼玉県

## 令和4年度の取組状況及び収支決算見込みについて

### 1 令和4年度の取組状況

#### (1) 国土緑化推進機構との調整

##### ア 開催県決定

決定日 令和4年8月8日（月）

内 容 国土緑化推進機構理事会において、令和7年（2025年）春季の第75回全国植樹祭を埼玉県で開催することが正式に決定

##### イ 開催地決定（式典会場候補地の現地調査、決定協議、共同記者会見）

決定日 令和4年12月7日（水）

内 容 国土緑化推進機構による式典会場候補地の現地調査及び同機構と県との協議により、式典会場を「秩父ミュージックパーク（秩父市・小鹿野町）」に決定  
共同記者会見により発表

荒天の場合は「秩父宮記念市民会館（秩父市）」で式典を実施することを併せて決定



【秩父ミュージックパーク】



【共同記者会見】

## (2) 会議の開催

### ア 総会

#### 実行委員会設立総会（第1回総会）の開催

開催日 令和4年9月2日（金）

場 所 Web会議システム（Zoom）によるオンライン開催

出席者 102名（委員、参与、監事）、委任状提出12名

- 内 容
- 実行委員会の設立
  - 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）
  - 専門委員会への付託
    - ・ 植樹・木材利用専門委員会
    - ・ 大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会



【実行委員会設立総会】

### イ 幹事会

#### 第1回幹事会の開催

開催日 令和5年3月14日（火）

場 所 Web会議システム（Zoom）によるオンライン開催

内 容 第2回総会（3/24）に諮る案件の事前審議

## ウ 専門委員会

### (ア) 植樹・木材利用専門委員会

#### ○ 付託事項

- ・ 全国植樹祭における植樹及びお手まき等の樹種の選定に関すること
- ・ 県産木材の式典会場等での利用方法や普及・啓発に関すること

#### ○ 会議の開催

- ・ 第1回会議 令和4年11月9日（お手植え・お手播き樹種及び招待者記念植樹の樹種の審議）
- ・ 第2回会議 令和5年2月15日（お手植え・お手播き樹種及び招待者記念植樹の樹種の審議）
- ・ 第3回会議 令和5年3月 2日（お手植え・お手播き樹種選定、招待者記念植樹の樹種選定）

#### ○ 審議結果

- ・ 天皇皇后両陛下 お手植え樹種各3種、お手播き樹種各2種 計10種を選定
- ・ 招待者記念植樹の樹種 48種を選定

## (イ) 大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会

### ○ 付託事項

- ・ 大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画の募集及び審査・選定に関すること

### ○ 会議の開催

- ・ 第1回会議 令和5年2月16日（大会テーマの審査・選定、シンボルマークの募集・選定方法等の検討）

### ○ 審議結果

全国から応募のあった2,000件の中から、専門委員会において最優秀賞候補（大会テーマ候補）1点、優秀賞候補3点をそれぞれ選定

### (3) 基本計画（素案）の作成

#### ア 基本計画の作成業務にかかる業者選定

行幸啓行事の経験を有する事業者を対象に、公募型プロポーザルを実施

3者から企画提案があり、審査会で選考した結果、次の事業者に決定

(ア) 募集期間 令和4年9月20日～令和4年10月4日

(イ) 審査会 令和4年10月18日

(ウ) 選定事業者 第75回全国植樹祭推進共同企業体

構成員 株式会社電通東日本さいたま支社、株式会社電通ライブ、  
株式会社コア

#### イ 基本計画（素案）の作成

基本計画は、全国植樹祭の式典行事や植樹行事などの基本的事項を定めた計画

令和4年度～令和5年度の2か年で策定

## (4) 機運醸成活動の推進

### ア 苗木のスクールステイの実施

保育所、幼稚園及び小中学校等に、全国植樹祭や関連イベントで使用する苗木をどんぐりから育てる体験実習や、森林の大切さを伝える森林環境学習を実施。

(ア) 募集期間 令和4年7月8日～令和4年9月30日

(イ) 応募団体数 112団体（保育所・幼稚園60団体、小・中学校等52校）



【どんぐりから育てる体験実習】



【森林環境学習】

### イ 広報活動の実施例

(ア) 埼玉フェア（埼玉の特産物の販売や県の取組の紹介等を行う催し）

開催日 令和4年9月19日（月）

場所 イオンレイクタウンmori（越谷市）

内容 全国植樹祭のPR、木育活動、  
木製玩具の紹介



**(イ) 第1回森づくりフェスタ**（県営公園内で植樹体験などを行うイベント）

開催日 令和4年10月30日（日）

場 所 春日部夢の森公園（春日部市）

内 容 全国植樹祭のPR、大会テーマの募集



**(ウ) 県庁オープンデー**

開催日 令和4年11月14日（月）

場 所 埼玉県庁

内 容 全国植樹祭のPR、大会テーマの募集



**(エ) 全国植樹祭専用ホームページの開設**

全国植樹祭にかかるとかかる情報を発信

## 2 収支決算（見込み）

### （1）収入の部

（単位：円）

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (A-B)	摘要
負担金	16,122,000	16,122,000	0	埼玉県負担金

### （2）支出の部

（単位：円）

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (A-B)	摘要 (差額が生じた主な理由)
1 開催運営費	1,322,000	703,846	618,154	専門委員会での審議が順調に進んだことから、想定した回数より少ない回数で開催が済んだため
2 開催事業費	9,000,000	5,570,114	3,429,886	基本計画作成業務委託において契約差金が生じたため
3 広報啓発費	5,800,000	5,500,021	299,979	当初積算で見込んだ資材単価よりも安価で購入できたため
合計	16,122,000	11,773,981	4,348,019	

※差額4,348,019円は埼玉県に戻入する予定

## 第75回全国植樹祭基本計画の策定状況について

### 基本計画について

基本計画は、全国植樹祭の開催に当たっての基本的事項（式典行事計画、植樹行事計画等）について定めるものであり、「第75回全国植樹祭埼玉県実行委員会」において、令和4年度～令和5年度の2か年で作成

基本構想（令和4年5月）



1 基本計画（素案）（令和5年3月第2回総会）【今回】



2 基本計画（中間案）（令和5年8月第3回総会）



3 基本計画（案）（令和6年1月第4回総会）



「国土緑化推進機構特別委員会」において承認（令和6年1月）

⇒ 基本計画策定

2か年で作成

## 〔第1号議案〕

## 第75回全国植樹祭埼玉県実行委員会会則の改正（案）について

## 別表第3の改正（第13条関係）【実行委員会事務局】

## ○ 事務局長

（改正前） 埼玉県農林部森づくり課 全国植樹祭推進幹

（改正後） 埼玉県農林部全国植樹祭推進課 全国植樹祭推進課長

## ○ 事務局員

（改正前） 埼玉県農林部森づくり課 課員

（改正後） 埼玉県農林部全国植樹祭推進課 課員

改正前			改正後		
別表第3（第13条関係）【実行委員会事務局】			別表第3（第13条関係）【実行委員会事務局】		
職名	所属	役職	職名	所属	役職
事務局長	埼玉県農林部 森づくり課	<u>全国植樹祭推進幹</u>	事務局長	埼玉県農林部 <u>全国植樹祭推進課</u>	<u>全国植樹祭推進課長</u>
事務局員	埼玉県農林部 森づくり課	課員	事務局員	埼玉県農林部 <u>全国植樹祭推進課</u>	課員

## 〔第 2 号議案〕

## お手植え・お手播き樹種等（案）について

植樹・木材利用専門委員会による選考結果に基づき、お手植え・お手播き樹種及び招待者記念植樹の樹種を次のとおりとすることをお諮りします。

## 1 選定の過程

## (1) 専門委員会委員の構成

- |        |                               |
|--------|-------------------------------|
| ◎牧野 彰吾 | (公益財団法人さいたま緑のトラスト協会 副理事長)     |
| ○森田 厚  | (埼玉県寄居林業事務所 森林研究室長)           |
| 高橋 達男  | (林野庁関東森林管理局埼玉森林管理事務所 森林技術指導官) |
| 柳原 登   | (埼玉県森林組合連合会 理事)               |
| 佐野 且哉  | (一般社団法人埼玉県木材協会 専務理事)          |
| 原口 雅人  | (埼玉県山林種苗協同組合 専務理事)            |
| 相川 まき  | (公益社団法人埼玉県緑化推進委員会 事務局次長)      |
| 高畑 知子  | (埼玉県森林協会 事務局長)                |
| 永留 伸晃  | (埼玉県農林部 森づくり課長)               |
- ◎委員長 ○副委員長

## (2) 専門委員会の開催

第 1 回 令和 4 年 1 1 月 9 日 (水)

第 2 回 令和 5 年 2 月 1 5 日 (水)

第 3 回 令和 5 年 3 月 2 日 (木)

### (3) 選定の考え方

#### ア お手植え・お手播き樹種

天皇皇后両陛下の樹種については、本県の気候風土にあった在来の樹種で、県民に親しみのあるものを選定する。

(基本構想 第4章 植樹行事)

#### イ 招待者記念植樹の樹種

本県の気候風土や立地条件に適した樹種を選定する。

(基本構想 第4章 植樹行事)

### (4) 選定数

#### ア お手植え・お手播き樹種

	お手植え (苗木)	お手播き (種)	計
天皇陛下	3種	2種	5種
皇后陛下	3種	2種	5種
計	6種	4種	10種

※ お手植え樹種とお手播き樹種の重複可

#### イ 招待者記念植樹の樹種

県内外からの参加者が1人1本以上植樹する。

## 2 樹種の選定案

### (1) お手植え樹種

#### 天皇陛下

お手植え樹種		主な選定理由
ケヤキ		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県内に自生し、県の木として県民に広く親しまれている。</li><li>・ 市や町の木としても多く指定されている。</li></ul>
スギ (少花粉)		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県内の人工林の6割以上を占め、本県の林業を支える主要な樹種である。</li><li>・ 昭和34年に開催された第10回全国植樹祭で昭和天皇がお手播きされた樹種である。</li></ul>
トチノキ		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県西部の山地に広く自生し、実や葉は古くから本県の食文化に深い関わりがある。</li><li>・ 秩父地域には、枥の実を使った「枥もち」や餅米などを枥の葉で包んで煮る「つとっこ」などの伝統食が残されている。</li></ul>

## 皇后陛下

お手植え樹種		主な選定理由
<p>ヒノキ (少花粉)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スギに次いで県内の人工林の多くを占める樹種で、スギと並び本県の林業を支える主要な樹種である。</li> <li>・昭和34年に開催された第10回全国植樹祭で昭和天皇香淳皇后両陛下がお手植えされ、香淳皇后がお手播きされた樹種である。</li> </ul>	
<p>コナラ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵野（狭山丘陵）などの県内の里山・平地林を構成する代表的な樹種である。三富地域の平地林では、江戸時代からコナラの落ち葉を使った循環型農業が営まれている。</li> <li>・ナラ枯れは高齢木や大径木に多いことから、苗木を植えてコナラ林の若返りを図ることが有効な対策であることを発信できる。</li> </ul>	
<p>ヤマザクラ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サクラは日本人に深く愛されている樹種で、平地や都市部においても、地域の人々によってさまざまな種類の樹木が大切に守り育てられている。</li> <li>・選定したヤマザクラは、野生サクラの代表的な樹種で、式典会場のある秩父地域などの山地や里山に自生しており、県民にも広く親しまれている。</li> </ul>	

## (2) お手播き樹種

### 天皇陛下

お手播き樹種		主な選定理由
ヒノキ (少花粉)		<ul style="list-style-type: none"><li>・次世代においても本県の林業を担う主要な樹種である。</li><li>・昭和34年に開催された第10回全国植樹祭で昭和天皇香淳皇后両陛下がお手植えされ、香淳皇后がお手播きされた樹種である。</li></ul>
アカシデ		<ul style="list-style-type: none"><li>・武蔵野（狭山丘陵）などの県内の里山・平地林に自生し、コナラと並び本県の雑木林を構成する主要な樹種である。</li></ul>

### 皇后陛下

お手播き樹種		主な選定理由
スギ (少花粉)		<ul style="list-style-type: none"><li>・次世代においても本県の林業を担う主要な樹種である。</li><li>・昭和34年に開催された第10回全国植樹祭で昭和天皇がお手播きされた樹種である。</li></ul>
イタヤカエデ		<ul style="list-style-type: none"><li>・県内の山地に自生し、カエデの樹種が豊富な本県の森林の特徴を表現できる。</li><li>・秩父地域では、カエデの樹液を利用した菓子作りや清涼飲料の開発などに取り組みされている。</li></ul>

### (3) 招待者記念植樹の樹種

樹種	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本県の気候風土や立地条件に適した樹種を選定した</li><li>・ 以下の48種から必要数を調達可能な樹種について準備</li></ul> <p>クスノキ、スタジイ、タブノキ、アカシデ、アラカシ、イヌシデ、エノキ、クサボケ、クヌギ、コナラ、シラカシ、ハンノキ、ヒサカキ、ヤマザクラ、アオハダ、イロハモミジ、ウワミズザクラ、エゴノキ、オニグルミ、ガマズミ、キハダ、クリ、ケヤキ、ヒメコウゾ、サンショウ、タラノキ、ホオノキ、ミズキ、ヤマグワ、アオダモ、イタヤカエデ、エドヒガン、オオバアサガラ、カツラ、クロモジ、シラカンバ、トチノキ、メグスリノキ、ヤマボウシ、ヤマツツジ、ウメ、イチヨウ、スギ、ヒノキ、カヤ、ハウチワカエデ、コハウチワカエデ、ムクノキ</p> <p>以上 48種</p>
----	---

## 〔第3号議案〕

## 大会テーマ（案）について

一般公募による応募作品 2,000 点から、「大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会」での審議による選考結果に基づき、大会テーマを次のとおりとすることをお諮りします。

## 1 募集の概要

- (1) 期 間 令和4年10月20日（木）～令和4年12月16日（金）
- (2) 資 格 県内外、年齢国籍は問わない
- (3) 内 容 全国植樹祭基本構想の開催理念・大会の基本方針を踏まえ、埼玉らしさを全国に発信する大会テーマ
- (4) 応募総数 2,000点（県内在住者の作品659点、県外在住者の作品1,341点）

## 2 大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会における審査について

## (1) 大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会委員の構成

区 分	所 属	役 職	氏 名
委員長	城西大学大学院	元教授	清水 公一
副委員長	公益社団法人埼玉県緑化推進委員会	事務局次長	相川 まき
委員	株式会社埼玉新聞社	クロスメディア局長	小林 義治
	埼玉県県民生活部広報課	参事兼課長	浅見 健二郎
	埼玉県教育局高校教育指導課	指導主事	中田 力哉
	埼玉県教育局義務教育指導課	指導主事	采澤 敬
	埼玉県農林部森づくり課	全国植樹祭推進幹	中崎 善匡

## (2) 審査基準

- ① 「第75回全国植樹祭」の開催理念・大会の基本方針を理解し、表現した作品であること
- ② 埼玉県らしさを感じさせ、広く全国に発信できる作品であること
- ③ 簡潔でわかりやすい作品であること
- ④ 過去の大会の作品や、その他既存の作品に類似していないこと

## (3) 審査経緯

- ① 一次審査（令和4年12月28日から令和5年1月17日まで）  
応募総数2,000点から216点を選定
- ② 二次審査（令和5年1月23日から2月7日まで）【専門委員会事前審査】  
一次審査で選定された216点について、二次審査を実施し、59点を選定
- ③ 最終審査（令和5年2月16日）【第1回専門委員会開催】  
二次審査で選定された59点について、最優秀作品（1点）、優秀作品（3点）、次点作品（2点）を選定

### 3 審査結果

最優秀賞の作品を大会テーマとします

賞	作品・応募者・選定理由
<p>最優秀賞 (大会テーマ)</p>	<p>〔作 品〕 <b>人・森・川 つなげ未来へ 彩の国</b>            〔応募者〕 塚本 美幸 (つかもと みゆき) さん (埼玉県川越市)            〔選定理由〕 山村や都市など県に暮らす「人」が、植樹によって「森」を育み、森林から流れ出る「川」によって人々の生活が潤される営みを「未来」の子供たちにつないでいこうという強い思いが込められており、開催理念が見事に表現された作品となっています。</p>
<p>優秀賞</p>	<p>〔作 品〕 <b>里から街へ 都市から森へ 植樹でつながる川の国</b>            〔応募者〕 佐藤 雄市 (さとう ゆういち) さん (福島県)</p>
	<p>〔作 品〕 <b>森と水 豊かな彩り 未来へつなぐ</b>            〔応募者〕 濱田 典佳 (はまだ のりか) さん (富山県)</p>
	<p>〔作 品〕 <b>彩の国 豊かな森を 次世代へ</b>            〔応募者〕 山野 大輔 (やまの だいすけ) さん (大阪府)</p>

## 〔第4号議案〕

### 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

#### 1 令和5年度事業計画（案）

##### （1）会議の開催

###### ア 実行委員会の開催（2回）

（ア）第3回総会 令和5年8月頃（予定）

シンボルマークの決定、基本計画（中間案）の報告、令和4年度収支決算の報告、  
令和5年度取組状況報告

（イ）第4回総会 令和6年1月頃（予定）

基本計画の承認、令和5年度取組状況報告、令和6年度事業計画（案）及び  
収支予算（案）の報告

###### イ 幹事会の開催（2回）

（ア）第2回幹事会 令和5年8月頃（予定）

（イ）第3回幹事会 令和5年12月頃（予定）

## ウ 専門委員会の開催（4部門、8回）

（ア）植樹・木材利用専門委員会（2回）【継続】

県産木材の式典会場等での利用方法や普及・啓発に関する検討

（イ）大会テーマ・シンボルマーク・大会ポスター原画専門委員会（2回）【継続】

シンボルマーク及び大会ポスター原画の審査及び選定

（ウ）式典行事専門委員会（2回）【新規】

式典行事にかかる演出・内容等の検討

（エ）埼玉魅力発信専門委員会（2回）【新規】

式典会場における「おもてなし広場」の企画や、おもてなし・魅力発信等に係る検討

## （2）基本計画の検討

令和5年度は、第3回総会で基本計画（中間案）、第4回総会で基本計画（案）を審議  
国土緑化推進機構特別委員会（令和6年1月頃予定）での承認をもって決定

### (3) 会場整備

- ア 式典会場の整備に係る基本設計
- イ 植樹会場の整備に係る調査・測量設計
- ウ お野立所等仮設建造物の設置に向けた検討

### (4) 機運醸成活動の推進

- ア 苗木のスクールステイの実施

令和4年度に引き続き実施する予定。令和5年度は、全国植樹祭や関連イベントで使用する苗木の育成を依頼

- イ 関連イベント等の実施

第75回全国植樹祭の開催理念や森林づくり、木材利用の必要性等について広く啓発し、県民全体で森林・みどりを次の世代に引き継いでいく機運を高めるイベント等を実施

- ウ 企業等による協賛

企業や団体、個人等を対象に、全国植樹祭の開催に対する協賛や寄附を募り、資金や物資等により大会運営に御協力いただくことで、多様な主体の参画による全国植樹祭を目指す。

## エ 広報活動の実施

県ホームページや広報誌、ラジオなど様々な媒体を通じて取組を情報発信するとともに、のぼり旗やチラシなどの広報啓発品を制作し、各種イベント等を通じてPRする。

## 2 令和5年度収支予算（案）

### （1）収入の部

（単位：円）

科目	令和5度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減 (A-B)	摘要
1 負担金	47,187,000	16,122,000	31,065,000	埼玉県負担金
2 雑収入	0	0	0	
合計	47,187,000	16,122,000	31,065,000	

### （2）支出の部

（単位：円）

科目	令和5度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減 (A-B)	摘要
1 開催運営費	2,204,000	1,322,000	882,000	実行委員会、幹事会、各種専門委員会の開催に係る経費
2 開催事業費	20,650,000	9,000,000	11,650,000	基本計画（2年目分）・実施計画の作成委託、会場整備工事に係る測量設計委託等
3 広報啓発費	24,333,000	5,800,000	18,533,000	苗木のスクールステイ、専用ホームページ等による広報啓発活動等
合計	47,187,000	16,122,000	31,065,000	

## 〔第 5 号議案〕

## 専門委員会の設置及び付託事項（案）について

第75回全国植樹祭埼玉県実行委員会会則第 1 2 条に基づき、下記のとおり専門委員会を設置し、下記の事項を付託する。

## 記

専門委員会名	付託する事項
式典行事専門委員会	式典行事に係る演出・内容等の検討に関すること
埼玉魅力発信専門委員会	式典会場における「おもてなし広場」の企画やおもてなし・魅力発信等に係る検討に関すること

## 第75回全国植樹祭埼玉県実行委員会（総会）の今後の予定について

開催日程	主な議案
【第1回総会】 （設立総会） 令和4年9月2日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 実行委員会の設立について</li> <li>2 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> <li>3 専門委員会の設置及び付託事項（案）について</li> </ol>
【第2回総会】 令和5年3月24日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 専門委員会からの報告</li> <li>2 基本計画（素案）について（植樹計画、大会テーマ等）</li> <li>3 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> <li>4 専門委員会の設置及び付託事項（案）について</li> </ol>
【第3回総会】 令和5年8月頃	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 専門委員会からの報告</li> <li>2 令和4年度収支決算について</li> <li>3 基本計画（中間案）について（会場整備計画、運営計画等）</li> </ol>
【第4回総会】 令和6年1月頃	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 専門委員会からの報告</li> <li>2 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> <li>3 基本計画（最終案）について</li> </ol>
【第5回総会】 令和6年8月頃	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 専門委員会からの報告</li> <li>2 令和5年度事業報告及び収支決算について</li> <li>3 実施計画（素案）について</li> </ol>
【第6回総会】 令和7年1月頃	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 専門委員会からの報告</li> <li>2 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> <li>3 実施計画（最終案）について</li> </ol>
令和7年春季	第75回全国植樹祭開催
【第7回総会】 令和8年2月頃	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和6年度、令和7年度事業報告及び収支決算について</li> <li>2 実行委員会の解散について</li> </ol>